

# TMニュース

No.5

## R2.11.10. TM部

11月に入り、3年生はいよいよ本番モード、気持ちも高まってきています。それに合わせて2・3年生の個人面談も進んでいます。10月以降、各学年に応じたTMミーティングはできるだけ対面で実施していくように考えています。1・2年生調査研究活動や各講演会の報告書など、少し提出物が多くなってきますが、3年生にまけないよう、しっかり頑張っていきましょう。

### 10月22日(木)

1年生 30名



10月22日(木)放課後行われた1年生第5回のTMミーティングは、「医師にとって必要なこと」と題して、本校卒業生で都留市立病院副院長の太田正法氏にご講演いただきました。

「医師にとって必要なこと」というようなやさしい語り口で、専門医資格を取得するまでの流れ(特に大学の医学部を出て以降)などをわかりやすく説明していただき、さらに医師の働き方のスタイルや医師になることのメリット・デメリットなど様々な角度から医師という仕事についての具体的なお話をいただいた後、「医師に必要なこと」をあげていただきました。その中で医師に最も必要なことは「正しく恐れる」ことである。正確な事実に基づき正しい恐れをもって仕事にあたらなければならないということでした。そのためにも学生時代にはいろいろなことに挑戦し、失敗も糧にすることだと話され、最後にもういちどTM生に必要なことは「挑戦すること」と結ばれました。

大変わかりやすい内容で、1年生にとってはとても勉強になったと思います。質疑もいつもより活発に行われました。



### 11月4日(水)

3年生 15名

11月4日(水)、3年生を対象にしたTMミーティングが行われました。



「医師にとって必要なこと」ということで、駿台予備学校市ヶ谷校舎の宮辺正大氏に講演していただきました。今春の入試結果および模擬試験の志望状況などから、2021年度の国公立大学医学部入試の動向についてお話いただくとともに、各大学の入試の変更点や共通テストのスケジュールや注意点などが話されました。また、医学部入試の面接のタイプや評価方法、さらに受験上のポイントなど重要な情報をたくさんいただきました。3年生は気持ちが揺らぐときでもあり、貴重な講演になったと思います。

